2026 年度

星城大学

経営学部 経営学科

学生募集要項

編入学試験

星城大学 入試広報課

〒476-8588 愛知県東海市富貴ノ台2-172

入試相談フリーダイヤル:0120-601-009

FAX: 052-601-6010

<URL>https://www.seijoh-u.ac.jp/ <E-mail>nyushi@seijoh-u.ac.jp

1. 募集学部・学科・学年・人員(欠員募集)

経営学部	2 年次	3 年次	4 年次
経営学科	若干名	若干名	若干名

2. 出願資格

- (1) 次の①~④いずれかの資格を有する者。
 - ① 他の大学を卒業または退学した者
 - ② 短期大学または高等専門学校を卒業した者
 - ③ 学校教育法第132条の10に該当する専修学校専門課程を修了した者
 - ④ 相互交流協定を締結している大学に在籍または在籍していた者で、当該大学が推薦する者

(2) 出願資格審査

入学する学年及び学期の適否、既修得単位、在学期間の通算について審査しますので、出願を予定している者は、出願資格審査期間に以下の書類を提出すること。審査後編入の可否について通知する。

- ① 卒業証明書又は卒業見込証明書
- ② 成績証明書
- ③ 取得単位のシラバス

(3)年次入学条件

- ① 2年次への入学条件は、本学または他の大学に1年以上在学し、本学認定単位数が30単位以上あり、2年次への進級規定を満たしている者
- ② 3年次への入学条件は、本学または他の大学に2年以上在学し、本学認定単位数が60単位以上あり、3年次への進級規定を満たしている者
- ③ 4年次への入学条件は、本学に3年以上在学し、取得単位が90単位以上あり、4年次への進級規定を満たしている者

3. 入学試験

出願資格審查 確認受付期間 ※消印有効	インターネット 出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
2025年 11月10日(月) ~ 11月21日(金)	2026年 2月2日(月) ~ 2月12日(木)	2026年2月21日(土)	2026年 3月2日(月)	2026年3月9日(月)	

(1) 試験会場

星城大学 本部東海キャンパス

受付開始 8:30、試験開始 9:15

※試験開始後20分を経過した場合、試験室への入室は認めません。

(2) 選考方法

〈 経営学に関する小論文試験60分 〉 + 〈 面接試験 〉

4. 出願手続き

(1) インターネット出願

出願資格の確認を得られた者は、下記のとおりに手続きを進めてください。

- ① 出願資格確認受付期間に出願資格の確認ができた者に対して、本学からインターネット出願に必要な書類を送付します。
- ② 送付された書類の内容に従って、インターネット出願期間に手続きを行ってください。
- (2) 出願資格の確認を得られた者は、下記書類を期限までに提出すること。
 - ① 編入学願書
 - ② 編入学志願書
- (3)入学検定料

インターネット出願期間にお支払いください。

30,000 円

5. 合格発表

合格発表はインターネット出願ポータルサイトで確認してください。

- 確認手順
 - ① インターネット出願ポータルサイトにログイン
 - ② 「出願内容一覧」より星城大学の「合否結果照会」を選択
 - ③ 受験内容を確認
 - (4) 間違いがなければ「はい」をクリック
 - ⑤ 合否結果を確認

※電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

6. 入学手続き

(1)入学金

250,000円(全学部共通)

(2) 学生納付金

	前期	後期	合計
授 業 料	300,000 円	300,000 円	600,000 円
維持費	105,000 円	105,000 円	210,000 円
教育充実費	110,000 円	_	110,000 円
実験実習・設備費	_	_	_
合 計	515,000 円	405,000 円	920,000 円

(3) その他の費用

- ① ノートパソコン代金(入学時)※約204,000円(2025年度入学者実績、年度によって変動します)
- ② 学生会費、後援会費、ゼミ運営費などの諸費用(2025 年度入学者実績、年度によって変動します) ※約53,270円(年度によって変動します)
- ③ 授業にかかわる諸用品・教材・教科書等の費用は、入学後別途かかります。
- 4 入学後、任意の寄付をお願いしております。

(4) 入学手続き

- ① 合格者には合格通知証、入学手続きに関する書類を郵送します。
- ② 入学金、学生納付金(前期納入金)とともに、所定の納付期限までに銀行よりお振込みください。 本学窓口では納付できません。
- ③ 入学手続きに関する書類は、各入試区分の手続締切日までに郵送(期間内必着)または、星城大学 入試広報課窓口に持参して手続きを終えてください。

※窓口業務時間 9:00~17:00(月曜日~十曜日)※日曜日、一部の祝日を除く

注)合格発表日から入学手続締切日まで、あまり期間がありません。納入される金額は、事前にご 準備をしていただきますようお願いいたします。

7. 入学手続き後の辞退・返金について

入学辞退締切日時 2026年3月27日 (金) 15:00

入学手続後に入学を辞退する場合は、以下の手続きを行ってください。

- ① 先ず、入学辞退締切日時までに「入学辞退の意思」を入試広報課宛にご連絡ください。
- ② その後、速やかに「入学辞退届」を本学ホームページからダウンロードし、入試広報課宛に提出してください。
- ※学納金を期日までに納入しない場合は、入学を辞退したものとみなします。
- ※上記の手続きをされた方は入学金を除く、学生納付金(前期納入金)を返還します。

8. 単位認定および在学期間

(1) 単位認定

今回入学するまでに取得した単位を、星城大学経営学部入学時のカリキュラム表に合わせて判定し、適当と認められた科目・単位について認定します。認定単位数は、2の(3)の審議の結果によっては、希望学年に入学できない場合があります。

(2) 在学期間

編入学前の大学・短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程の在学期間を星城大学在学期間に含めます。

2026 年度 星城大学 経営学部 編入学願書

※受付		月 日 ※受験番号				入試 区分	—————————————————————————————————————		学試験		
フリカ 氏名						生年 月日	(西暦)	年	月	日	生
(性別	(اِ			(男 · 女	()	国籍			年齢		歳
教職者	望	□有 □無				教職 区分	□保健体育 □公民 □情報				
出願資格 ※現在、他大学 等の学校に在籍 している場合		(西暦)		年	月	入:	学			
					大学						
0 (0 . 0 . 0 . 0 . 0 . 0		学部				学科					
住所	Í	〒	_								
電話番	号	自宅:() — — / 携帯: — — —									
		都道府県	:								
出身高校	林	高校名	:								
	אוינו	出身科	:								
		卒業年月	:	年		月卒	業				
最終学	· 查	□短大卒	〉 (見込) [□大学卒(見込)		外国の学校	卒(見込))他()

大学におけるポリシー

カリキュラムポリシー、ディブロマポリシーの全文は、、 本学ホームページをご覧ください。



経営学部

星城大学経営学部は、急速な社会変化の中でより有効な教育を実践するための目標の再点検とともに、より多様なカリキュラムや教育プログラムの構築を進めてきた。

- 1. 自己を発見・確立し、研鑽する「自分づくり」/経営学という専門性の修得の前に、一人の人間として社会を正しく、逞しく生きていける力こそが教育の基本にあるという認識の下、一人ひとりの学生が心の中にある夢を形にし、未来に対する自己発見ができてこそ、大学での専門知識の勉学が意味あるものとして成立するということから、社会力、基礎力、専門力となる「人間力一流」の教育を最大の目標にする。
- 2. グローバル時代を生きる「グローバルリーダーシップ」/経営学部では創学以来、グローバル人材の育成と活発な国際交流を教育の核心的な一つの目標に置き、積極的な留学生の受け入れ、本学学生の海外留学の活性化、海外の大学との教育や学術的な交流体系の構築、地域と連携した国際交流等を積極的に推進してきている。グローバルリーダーシップの育成は、「世界観の確立」という建学の精神に基づいた大学教育の最も重要な目標の一つになるとともに、今のグローバル時代を生きるにあたって最も必要とする力である。留学生の受け入れと共に、本学からの海外留学を奨励し、グローバルリーダーシップの向上を目指す。
- 3. 実際に経験し、行動する「生きた実践型専門教育」/ビジネスの実践は、教科書だけでは成立しない。単なる知識を覚える学習ではなく、実際に実践できる生きた知識やスキルを身につけてもらうために、社会を見て、経験し、学生自ら行動する、実践力の修得を目指す。

これらの目標を実現するため、学生一人ひとりの内面的な充実化を図る多様な共通科目群と、専門性を高めるための5つの学びの分野からなる専門科目群を置く。共通科目群では、社会性豊かな知識・教養を身に付けさせるための幅広い一般共通科目群を設けており、時代の要請に応えられる「人間カー流」の教育を目標とし、幅広い多様な共通科目群で構成する。これに加えて、グローバル化やIT化のめまぐるしい変化の流れに対応できる人材を育成するために、初年次教育の段階から情報系の科目を必修として設けており、また外国語教育にも力を入れて、時代を生き抜く基礎力やグローバルカ、IT力を身に付けてもらうことを目指す。1年生、2年生の段階では、共通科目に加え、経営学に対する全般的な知識を幅広く修得するための学部全体の自分づくりのための必修科目をおき、専門性をより体系的に高めていくことを目指す。その上で3年次以降の段階では、必修科目をコンパクト化すると同時に、それぞれの分野の特徴や学修目標を明確にし、学生自らが自分の専門を理解して意欲を持ってあらゆる可能性に挑戦できるカリキュラムの設定に重点を置く。学系は、現代経営系と健康マネジメント系があり、現代経営系の4分野(経営管理分野、IT経営分野、国際ビジネス分野、観光・まちづくり分野)、健康マネジメント系の1分野(スポーツ健康科学分野)の5分野制に編成する。これらの学系、学びの分野は、学生自身が自分の未来像を明確に描けるように、より具体的な方向性を提案するとともに、教育の質の向上に繋げることより、時代の流れに対応できる「人間カー流」の教育を目指す。

経営学部は、次のような学生を求めて、多面的・総合的な評価制度を入学選抜の基本的方針とします。

学生と

- 1. 前向き・積極的で、チャレンジ精神を持った人
- 2. 向上心があり、主体的に学修に取り組む人
- 3. 異文化や現代社会のさまざまな事象に関心を持つ人

おくべき知識·能力等 入学までに身につけて

入学後に求められる態度等

- 1. クラブ活動やボランティア活動など課外活動への参加体験を通じて身につけた、多様な人々との協働活動に前向き・積極的に参加する意欲とチャレンジ精神
- 2. 主体的な授業参加や適切な課題提出を通じて身につけた基礎的な知識と技術
- 3. 探求的な学びとその成果発表を通じて身につけた思考力・判断力・表現力
- 4. 国内外の出来事に関心を持ち、市場動向や国際社会の変化を注意深く観察する姿勢
- 1. 講義のみならず、クラブ活動やボランティアなどの社会活動など、正課外の多様な活動に主体性を持って参加し、多様な人々との協働を通して人間性を磨く。
- 2. 入学後も講義や課題に真剣に取り組むことで、知識と技能のみならず、知識・技能の使い方を修得する。
- 3. 生涯を通して学び続けるために、思考力・判断力・表現力を伸ばし、学び方を学ぶ。
- 4. 留学プログラムやインターンシップなど、異文化や現代社会の事象に触れる学修機会を通して価値観と視野を広げる。
- 5. 本学の建学の精神に共感し、1)から4)を通して「自分づくり」を確立していく。

アドミッションポリシー

教

育

目標